

教育研究 「地域志向型教育研究プロジェクト」

目的

学内から次の3教育研究分野及びそれぞれ2教育研究区分について公募・選定し、学内の実践的な教育研究を推進し、そこで得られた成果(知)を山梨県に移転する。



教育研究分野

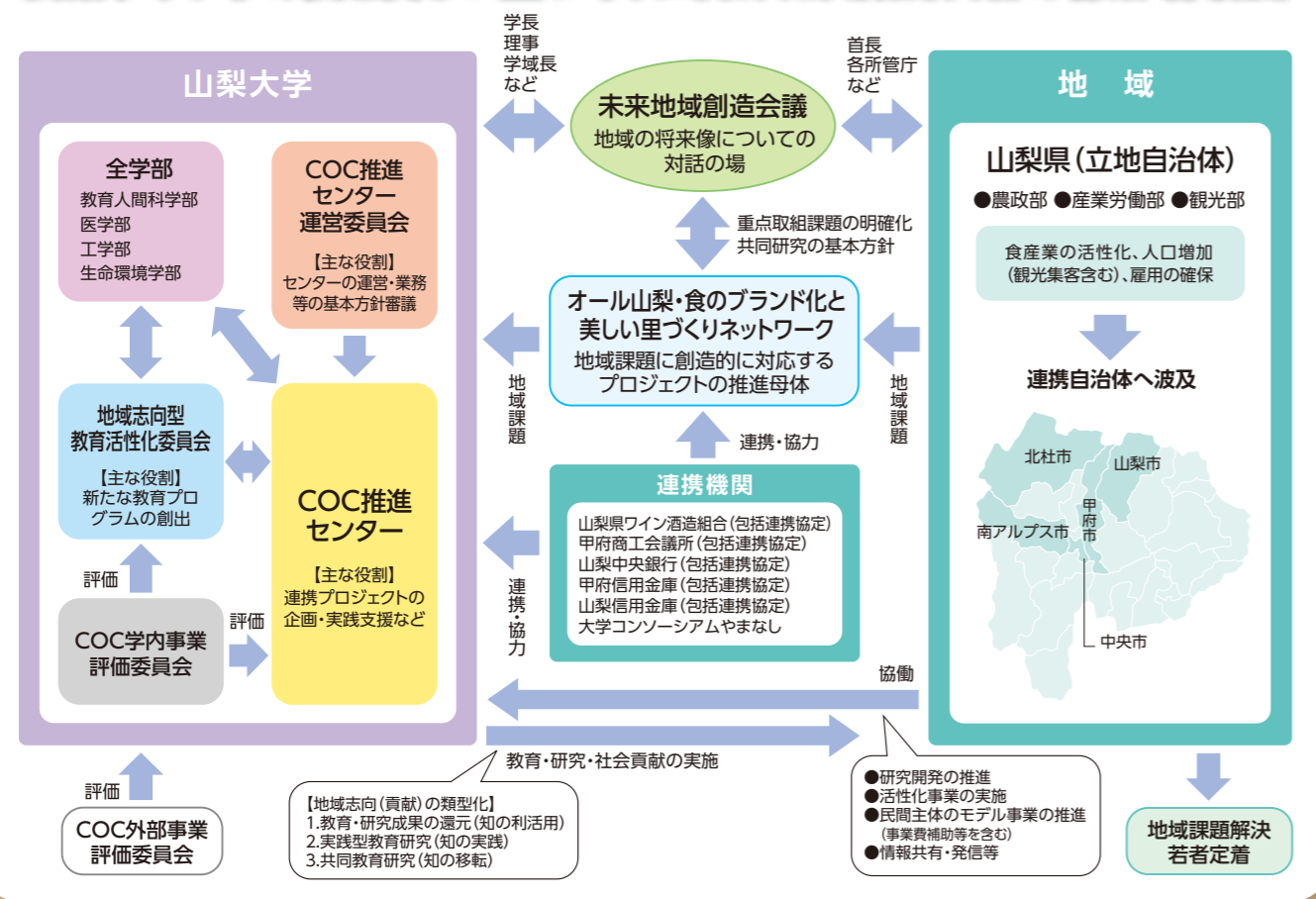
- ア. 「食」の地域ブランド化分野: 「食」の高品質化、「食」と健康などに関する教育研究
- イ. 次世代農業創出分野: 畜産を含む農業分野で次世代を担う技術を開発する教育研究
- ウ. 美しい里づくり分野: 観光を含む産業及び人間生活と自然とを調和させる教育研究

教育研究区分

- ①実践型教育研究(知の実践)
 学内の常勤教員が主体となり、専門分野における教育研究成果を活用し、実践に即した教育研究テーマを設定することで、地域の活性化に寄与する教育研究開発を促進する。
- ②共同教育研究(知の移転)
 外部機関と連携し、本学の常勤教員と地域との共同教育研究を通じて大学の知を地域に移転することにより、地域の活性化を促進する。

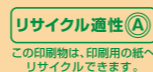
■平成26年度実績 11プロジェクトに総額1,800万円を助成。
 採択事業等詳細は、<http://www.coc.yamanashi.ac.jp/research/13>をご覧ください。

山梨ブランドの食と美しい里づくりに向けた実践的人材の育成 体制図



■お問い合わせ先
山梨大学COC推進センター

〒400-8510 山梨県甲府市武田4丁目4-37
 TEL: 055-220-8129 E-mail: coc-suishin@ml.yamanashi.ac.jp
 URL: <http://www.coc.yamanashi.ac.jp>



文部科学省「地(知)の拠点整備事業」
山梨ブランドの食と美しい里づくりに向けた実践的人材の育成

山梨大学は 山梨ブランドの食と 美しい里づくりに向けた 実践的人材を育成します。



ごあいさつ



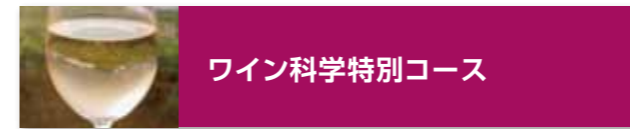
国立大学法人 山梨大学
学長 島田 真路

山梨大学は、「地域の中核、世界の人材」をキャッチフレーズとして掲げ、地域社会の中核として地域の要請に応えることができる人材、世界を舞台に活躍できる人材の養成を図り、社会に貢献することを目指しています。

その中で本学は、平成26年度文部科学省「地(知)の拠点整備事業」に採択されました。採択事業「山梨ブランドの食と美しい里づくりに向けた実践的人材の育成」は、山梨県の基幹産業の一つである農業分野の衰退に歯止めをかけ、自然と一体となった新たな里づくりを行うという課題の解決に、山梨県を始めとして関係自治体、金融機関、商工会議所、山梨県ワイン酒造組合等と連携して、全学的に取り組む、地域の発展に寄与することとしております。

本事業では、学生は地域志向型教育カリキュラムを介して、地域を知り、「地域課題実践コース」で地域に入り、地域課題に取り組む、地域の課題抽出とその解決を図る能力を身につけます。また、地域の課題についての教育・研究を行う教職員は、共同研究先の機関・企業・団体及び学生と一体となり取り組み、その成果を地域経済の活性化に役立てることとしております。

本学は、地域と共に発展する大学として、地域を支える人材の育成、地域の課題解決を図ってまいります。つきましては、本事業並びに本学へのご支援・ご協力をお願い申し上げます。



高度な専門性(ワイン科学)に基づき、
これからの地域産業(ワイン)の発展を総合的に
プロデュースできる人材

目標	教育・研究成果の還元・知の利活用	〈専門科目〉	年次
・社会人基礎力の強化 ・知識の裾野の拡大	●一般向けセミナーの開催 ●ワインツーリズムの実施(民間企業との連携) ●ワイン関連情報の発信など	卒業論文研究	4年次
※卒業時に コース修了証明書の発行		ワイン科学基礎ゼミII ブドウ栽培学実習 ワイン品質評価学 ワイン製造科学実習 インターンシップII	3年次
※3年次修了時に 受講証明書の発行		ワイン科学II ワイン科学ゼミI ワイン微生物学 インターンシップI	2年次
		ワイン科学I	1年次



農業生産、食物生産・加工、流通、販売、消費の一連の
社会経済活動において、環境負荷の低減を目標とし
科学的な視点を持って行動できる人材

目標	教育・研究成果の還元・知の利活用	〈専門科目〉	年次
・社会人基礎力の強化 ・知識の裾野の拡大	●一般向けセミナーの開催 ●アグリツーリズムの実施(民間企業との連携) ●地域の環境及び 農食関連情報の発信など	卒業論文研究 学校制度・経営論	4年次
※卒業時に コース修了証明書の発行		水質学 教育ボランティア 地域経営論 電気エネルギー変換工学 地域共生デザイン ソフトウェア設計開発演習II 食品製造学 結晶化学 インターンシップ 環境マネジメント実習	3年次
※3年次修了時に 受講証明書の発行		生物資源論 防災工学I マーケティングと消費者行動 生産デザイン 材料力学I 分析化学	2年次
		実践ものづくり実習 食物科学入門 環境科学入門 経済経営学入門 地域医療学 社会の中の医療・医学	1年次

知識の「裾野」

地域志向型共通教育カリキュラム

地域志向導入科目	初年次教育科目	社会人基礎力養成科目	地域志向発展科目
●山梨学 ●山梨大学から見る大学の歴史と現在	●大学基礎ゼミ ●情報科学	●英語 ●未履修外国語	●ワインと宝石 ●ワイン製造と体験学習 ●クリスタルサイエンス ●住まいの地方性 ●都市計画 ●自然災害と都市災害

履修・修了要件 ①地域志向型共通教育カリキュラムである、地域志向導入科目、初年次教育科目、社会人基礎力養成科目、地域志向発展科目を各1科目受講する。うち「大学基礎ゼミ」は必修。
②各コース専門科目から、2科目受講する。うち1科目は、インターンシップ科目とする。 ③アクティブラーニングによる地域課題解決科目を1科目受講する。

これまでの取り組み

教育



地域特産品を取り入れた実習
栄養学実験の中で山梨県産の特産品を使用した地産地消の料理を体験しました。



アクティブラーニング
課題の発見と解決策を提案する演習を行っています。



ぶどう棚の太陽光パネル
ぶどう栽培に適した太陽光エネルギーの活用方法を検討しました。



圃場のフィールドサーバー
気温の変化を観測し、有効積算温度の調査を実施しました。



山梨大学ワインセミナー
セミナー参加者との対話を通じて、社会貢献に取り組む意義を学びました。



エリア放送
デンパ☆梨甲局を開局し、エリア放送の本放送を開始しました。



成果発表会
成果を発表し広く公表しました。



ポスターセッション
参加者を交え活発な意見交換が行われました。

研究

社会貢献

事業報告